



## § 毎年恒例の練稲ゴルフ部会総会兼忘年会開催 §



昨12月8日、同日開催の12月度月例コンペの表彰式を兼ねて“総会&忘年会パーティー”を区内桜台の中国料理レストラン「茶平」で開催しました。冒頭で栗原部会長から挨拶があった後、飯島幹事から会計報告があり拍手で承認されました。総会の後は表彰式と懇親会に入り、席上、新入会員の若松さん、野畑さん、水野さん、黒河さん、6年振りに復帰した黒澤さん、そして月例会には未参加ながら交流塾にはじめて参加した若手の本橋さんが紹介されそれぞれ自己紹介と抱負を語っていただきました。そして最後は、戸津川前部会長の閉会の辞で散会しました。



### ◆平成29年度を回顧してー伝統をレガシーに



#### ゴルフ部会 部会長 栗原 英明

まずは、一年の経過の早さに驚いています。去年は月例会、交流塾、その他対抗戦も全て好天に恵まれ、全員(のべ約350名)怪我もなく無事終えて良かったと思います。それも偏に部員の皆様、とりわけ各部門担当幹事の皆様のお陰と感謝しております。特に今年は新入部員が増えたことで例年に増して活気があり、かつ新しい試みとしてキャディなしや初めてのゴルフ場での月例会も行い、大変好評であったと聞いております。

反面、ゴルフ部も年々高齢化が進み、病気でゴルフを断念しなければならない方が増えてきました。しかしその一方で80歳を過ぎてもお元気でゴルフをエンジョイされている方もおられ、そのお姿を拝見していると、ゴルフほど年齢、男女を問わず多くの人と仲良く楽しみながら人生を送ることができるスポーツはないのではないかと思います。

平成30年が始まりますが、この平成はまもなく終わろうとしています。練馬稲門会はこの年に設立40周年を迎えることとなりますが、最も由緒あるゴルフ部はそれにふさわしい活躍をし、これからも多くの先輩達が残してくれた伝統をレガシーに活動していきたいと思っています。

## 平成 29 年度後半月例コンペ成績

### ◆9 月度(第 173 回)月例コンペ

[個人成績]

9月21日(木) / 晴れ時々曇り 27℃  
こだまゴルフクラブ

優勝 山口 豊隆 氏 (S44・商)

優勝	山口 豊隆	70.0 (83-13.0)
2 位	出 基人	74.0 (94-20.0)
3 位	水野 成夫	75.7 (92-16.3)
バズグロ	山口 豊隆	83 ( 42+41)



#### 吊し柿ゴルフ

2011年、練稲ゴルフ部に入会、以来、ゴルフ好きの会員諸兄弟とのラウンドが楽しみで、万止むを得ない所用の時を除き、極力参加し続けて来ました。9月度月例会場のこだま GC は、30数年前に何度もラウンドした思い出深いコースです。当日もゴルフ好きの同伴の方々と、楽しくラウンドさせて戴いた訳ですが、どういう訳かパットが極めて好調で、18H中、9Hが1パットでした。結果83ストロークでホールアウト出来ました。

近年、コースの距離が日を追う毎に長く感じるようになり、パーオンは数える程度、俗に云う「吊し柿」ゴルフ(ヘタなりに固まる)の度合いが増々強まっております。この日もその例にもれず、寄せワンが9回もあった訳です。最大にして唯一の勝因だったようです。今後も性懲りなしに、吊し柿ゴルフに励んでいく所存ですので、会員の皆様方、引き続きお付き合い下されば幸いです。



### ◆10 月度(第 174 回)月例コンペ

[個人成績]

10月25日(水) / 曇り 15℃  
武蔵松山カントリークラブ

優勝 若松 常正 氏 (S41・政経)

優勝	若松 常正	71.6(88-16.4)
2 位	地平 達郎	76.6 (100-23.4)
3 位	出 基人	78.0 (96-18.0)
バズグロ	大堀 博之	86 ( 44+42)



#### 気楽に楽しませていただきました

練稲ゴルフ会に今年(2017年)3月から参加させていただき、10月の武蔵松山での例会が4回目の参加となりました。ハンディに恵まれ、また、山口さん、三神さん、寺村さんという素晴らしいパートナーに恵まれ、楽しくプレーさせていただいた結果、優勝をさせていただきました。元来、人見知りをしない性格ではありましたが、「早稲田」という仲間意識から、失礼を顧みず、昔からのお知り合いの雰囲気やらせていただいたことをたいへん嬉しく思っております。

皆様との交流を重ねる中で、友達の友達や兄の先輩など多くの先輩方が居られることも知りました。途中かなりのブランクはあるものの、16歳から始めたゴルフのお陰で、多くの友人を得ることができ、また、仕事にも役立てることができました。高齢者のスポーツとしては、足腰を鍛え、ボケ防止にも有効と信じて、これからも積極的に参加するつもりです。

◆11月度(第175回)月例コンペ

11月14日(火) /曇り 13℃  
日本カントリークラブ

優勝 徳田 浩平 氏 (S42・商)



11月コンペ優勝記

日本カントリーの名前と、雄大なコースが気に入りに、2度目のプレーを西水流さん、小林さん、田中さんと薄曇りの中スタート。

久し振りのゴルフと余りにも飛距離の違い過ぎる小林さんの同伴により、肩の力が抜けたのか、得意のトリプルが出ませんでした。ツキも実力と言われますが、インスタートの1番が1打目も2打目もナイスでサブグリーン横の横。しかし10ヤードのアプローチが乗らぬも、ラフからの4ヤードが見事チップインのパーでした。これにより以後

楽しく回れたのと、最近難聴なので…と姫野キャディにお願いしたら、丁寧にハッキリとアドバイスをしてくれたのが勝因かも？

しかしながら、昼食時に西水流さんと、HCが有るうちに頑張って優勝をしようと、他人事のように交わした会話が現実になるとは思わなかったですね。結果、イン47、アウト47で、HC20.8のネット73.2の優勝でした。実力からは早くも来年9月のHC改正が待たれる、情けないゴルファーですが、皆さんと元気に楽しくプレー出来ることが何よりの幸せと思える年となりました。

皆さま良いお年を迎えられて、本年もどうかよろしくお願ひいたします。



[個人成績]

優勝	徳田 浩平	73.2 (94-20.8)
2位	青山 和雄	73.5 (98-24.5)
3位	飯島 孝	75.7 (98-22.3)
ベストスコア	越智慎二郎	87 (41+46)

◆12月度(第176回)月例コンペ

12月8日(金) /晴れのち曇り 11℃  
鳩山カントリークラブ

優勝 長野 恵子 氏



苦手な鳩山CCでビックリの初優勝

2005年3月に武蔵富士カントリークラブのコンペに初参加して以来12年、もっとも苦手な、長くて難しい鳩山カントリークラブで本当にビックリの初優勝でした。

前月から治りきっていなかった腰痛と「70肩」により、偶然にも、私の理想である<クラブを水平に上げ水平に戻すスウィング>になってオーバースウィングを防げたこと、そして女性に優しい「ピンクのレディースティー」が味方しての結果だと思っています。

一緒にプレーして下さった栗原様、出様、利根川様、そして親切なキャディさんに感謝申し上げます。

また、毎回いろいろな組み合わせで楽しくプレーさせていただいております練馬稲門会ゴルフコンペに私が参加できますのは、早大出身の夫のおかげと感謝しております。

このたびは予想外の好天にも恵まれ、私にとってうれしい年末の一日となりました。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

[個人成績]

優勝	長野 恵子	73.2(102-28.8)
2位	越智慎二郎	76.0(84-8.0)
3位	西水流富男	76.5(101-24.5)
ベストスコア	越智慎二郎	84 (40+44)

//////////////////// 会 員 サ ロ ン //////////////////////



私と雪中ゴルフ

寺村 久義 (S38・理工)

中年太りの解消を目指して夫婦でゴルフを始めたのが共に47才。数年後には、途中から降りしきる雪の中でも、ボールが達磨になるまで、夫婦して夢中になりました。

また我が社の創立30周年記念ゴルフコンペは、ゴルフ場を借り切ってショットガン方式でスタートするも、トップのスタートから小一時間後に猛烈な雪が降ってきて、コンペは中止。20数年前の天気予報は雪かも？程度で、また中止の連絡をするにもケータイが無い時代。百数十人への連絡は不可能だったのです。

9時ころ、ブルブル震えながらクラブハウスに引き揚げても、風呂はまだ沸いていない。レストランも料理が出来ていなくてパーティーも酒だけ。順位はスコアではなく、クジ運で決めることに。ビギナーが優勝するやら、シングルプレイヤーがブービーとなるなど大番狂わせ。ゴルフは雪の日に限りますとは、優勝者の挨拶。ものすごい盛り上がり。大笑いで楽しいパーティーとなったことが今も忘れることのできないゴルフの思い出です。



古希からの挑戦

大堀 静子

2015年夏、「ハワイ稲門会のゴルフに行ってくるよ」。

私の中でゴルフと言えば、「30年前のオアフ島マカハゴルフ」と、東京読売の観戦に行った私の声援に、「アニカが微笑み片手を少し挙げてくれたこと」くらいだったのですが、ハワイとゴルフを聞いた途端この二つが融合し、根

拠のない自信が沸き上がりました。・・・私やるわ！

運動神経ゼロの私は9月のハワイに向け特訓することになり、ゴルフショップでクラブを調達、早速学園ゴルフへ。クラブが重く空振りばかり、稀にボールに当たっても行き先不明、乱視老眼で探していると、先生(夫)曰く「前に飛んで良かった」と。

一年過ぎ、二年過ぎて、今も上達の遅いゴルフではありますが、ラウンド中に1~2回、自分だけに解る嬉しい事が起き、次回もやろう！！と元気が出るんです。ネリトウゴルフ会員の皆様、背中を押して下さったり、アドバイスを頂いたり、有難うございます。



ただ、ただ、ゴルフができる有り難さに感謝……

黒澤 功 (S46・法)

黒澤功と申します。病気のため5年ぐらいブランクがありましたが、昨年11月からコンペにカムバックしました。皆さん早稲田OBですから古巣に帰ったような雰囲気だたいへん楽しくプレーできました。

ただ、ただ、ゴルフができるという有り難さに感謝しています。もう、スコアなど気にしない・・・、そう思っていました。いざ、成績順位表を手にするると悔しくなり、ともかく100切りをと再決意しております。「ゴルフはグリップに始まり、グリップに終わる」と申します。この格言を「早稲田スポーツは基本に始まり、基本に終わる」に置き換えて励んでまいります。

ゴルフ以外では渡来人の研究から古代史にはまっています。ゴルフと似ていて奥深く飽きることがなく、昨年、「卑弥呼 X ファイル」という本を出しました。魏志倭人伝の狗奴国を解明した本邦初の説で、amazon.comで発売中です。こちらもよろしくお願ひします。

## 幹事会だより

## ◆杉並稲門会と初のゴルフ交流会を開催—6月に本格開催の予定

昨8月24日、高坂カントリークラブで当練馬稲門会と杉並稲門会とのゴルフ交流会を開催しました。この交流会は杉並稲門会ゴルフ部会の長谷川将会長から栗原部会長にいただいた提案を受けて実現したもので、当日は杉並稲門会から長谷川会長をはじめとする10名の役員、練馬稲門会からは栗原部会長をはじめとする幹事12名が参加。競技の後は、表彰・懇親パーティーも行い相互交流を深めました。



今回の交流会は本格的な継続開催に向けて試行的に行ったもので、次回からは全会員に参加を呼びかけて行うことになっています。開催は6月上旬の予定ですが、詳細が決定次第ご案内しますので奮ってのご参加をお願いいたします。

## ◆第9回早稲田大学校友会ゴルフ大会に参加

昨11月2日、晴天の久通カントリークラブで校友会ゴルフ大会が開催され、我が練馬ゴルフ部からは中島さん、高崎さん、戸津川さん、栗原さん、大堀さん、飯島さん、山口さん、宇根（筆者）の8名が参加しました。参加は総勢188名、27ホールある久通カントリーを貸し切り、プレーヤーが各ホールのティエグラウンドに待機して一斉にスタートする所謂ショットガンスタートでプレーを開始しました。競技は新ペリア方式により、団体戦と個人戦が行われました。我が練馬ゴルフ部は惜しくも団体も個人も入賞はなりませんでした。ラウンド中やパーティーを通じて多くの地区の校友会の方々と親睦を深め楽しい一日を過ごすことができました。



## ◆中野稲門会20周年記念・四地区ゴルフ大会に参加



昨11月29日、清澄ゴルフ倶楽部で中野稲門会20周年記念ゴルフ大会が開催され、練馬ゴルフ部からは栗原部会長はじめ14名の会員が参加しました。この大会は中野稲門会のゴルフ部会が同稲門会の設立20周年を記念し中野、杉並、練馬、渋谷の四地区対抗競技として行ったもので総勢57名が参加。新ペリア方式での競技が行われましたが、当会は地区対抗戦で惜しくも2位。個人戦では中島さんが7位、越智（筆者）がベストスコアで表彰されました。表彰式のあとの懇親会では、渋谷稲門会の瀬古利彦氏のユーモアたっぷりのスピーチなど終始和やかな雰囲気の中で、親睦を深めました。

## ◆『ねりとうゴルフ交流塾』を開催—2月28日にも第10回を開催

去る1月11日に、お互いに学び合いながら楽しく交流する場として、「ねりとうゴルフ交流塾」を大泉町の学園ゴルフセンターで開催しました。当日は、日本女子プロゴルフ協会会員で学園ゴルフセンター所属の五十嵐瑞江プロ（写真）に参加者全員がショットやスイングについてのアドバイスをいただきましたが、自分の順番を待つ間も熱心に聞き入ったりしながら2時間の交流を楽しみました。この「ねりとうゴルフ交流塾」は月例コンペがない夏と冬に各2回開催しており、来る2月28日(水)には第10回が開催されます。会場は同じ学園ゴルフセンターで時間は9:30~11:30です。この機会を会員交流と技術向上に是非お役立てください。



◆新宿稲門会ゴルフ部がゴルフ基本指導書を発刊

昨年4月、新宿稲門会ゴルフ部がゴルフ基本指導書「ゴルフの真髓」(A4、366ページ)を発刊しました。著者は新宿稲門会ゴルフ部の部員でもある船谷邦宏氏で、氏が主宰する同部ゴルフ・スクールの参加者向けに発信し続けてきたゴルフ・レッスン・メールを同ゴルフ部が集大成したもの。スウィングの基本技術とその習得方法を船谷氏自らが描いた図を使って解説するなど、安定して100を切りたい初級者や90切りを目指す中級ゴルファー向けのゴルフ基本指導書になっています。非売品ですが、入手を希望する早稲田大学校友会会員には、製本印刷実費(1冊1,800円)で頒布しているとのこと。詳細は早稲田大学校友会HPをご覧ください。



[ 会計報告 ] 平成29年7月～12月(6カ月間)

単位：円

収 入		支 出	
1. 会費(月例4回、忘年会)	415,000	1. 賞品代(4回)	121,000
2. チャリティー(4回)	45,120	2. パーティー代	261,120
3. 事務局よりの補助	10,000	3. 会報誌発行費	38,807
4. 雑収入(キャンセル料等)	11,000	4. 交流塾費用	40,000
5. 前期からの繰越し	259,121	5. 次期への繰越し	279,314
合 計	740,241	合 計	740,241



★ 平成30年度前半(3～6月度)月例会予定表 ★

月度(通算回数)	期日(曜日)	開催コース
3月度(177回)	3月22日(木)	石坂ゴルフ倶楽部
4月度(178回)	4月20日(金)	武蔵松山カントリークラブ
5月度(179回)	5月24日(木)	高坂カントリークラブ
6月度(180回)	6月13日(水)	武蔵の杜カントリークラブ

※会員各位は日程をご確認いただきスケジュール表への記入などをお願いします。



編集後記

昨年は練稲ゴルフ部では様々なイベントがありました。今号でご報告しておりますように、定例の月例会、ゴルフ交流塾に加えて杉並稲門会ゴルフ部との懇親ゴルフ会の開催、中野稲門会の20周年記念ゴルフ大会、大学校友会のゴルフ大会への参加などです▼その校友会ゴルフ大会で一緒させていただいた方から、練稲ゴルフ部の会報を毎号拝見しているが様々なトピックを色刷りで掲載されて内容も豊富で素晴らしいですね、とお褒めをいただきました。広報を担当する者としてこの上ない喜びです▼年に2回発行する会報の印刷費・通信費などの費用は主に月例会で参加の皆様がOB、ワンペナ、池ポチャ、3パットなどをした際に納めていただくチャリティーで賄っています▼部員の皆様、今年もできるだけ大勢で月例会に参加していただき沢山のチャリティーをしましょう(宇根記)

- \* ねりとうGOLF 2018 年冬号 Vol. 21 発行日 : 平成30年1月31日
- \* 発行 : 練馬稲門会ゴルフ部会 電話 : 03-3994-8212 FAX : 03-3994-8219
- \* 編集 : 宇根 等 越智慎二郎
- \* 印刷 : (有)ヒイラギ堂 電話 = 03-3933-9591

